

みず・みどり みまもり はぐくむ 森がすき

# み〜も通信

水と緑の森づくり情報誌

夏  
SUMMER

2008.7  
Vol.13

緑の総合イベント  
2008森の誕生日  
が行われました!!

I LOVE

今年も、松江市宍道町の「ふるさと森林公園」で、開園記念日の4月29日に森づくりや森林からの恵みにふれあうことができるイベント“森の誕生日”が行われました。

当日は天候にも恵まれ、県内各地で活躍されている森づくりグループや企業の展示コーナー、木工・竹細工の体験コーナー、苗木の無料配布、県立緑化センターによる苗木のオークションなどに、多くの方が参加され賑わいました。配布された苗木のうち、サルスベリの紹介を最終ページでしております。



■中学生以上が参加した丸太切り競争(上)と小学生以上が参加した丸太積み競争



■森づくりグループのコーナー



■森とのふれあいコーナー



■緑化苗木のオークション



# 平成19年度「水と緑の森」 このように活用させてい

## 決算額等

平成19年度「水と緑の森づくり基金」積み立て額：**200,250千円**

平成19年度事業費決算額：**293,597千円** (当初予算額:307,728千円)

内訳 県：262,195千円 (当初予算262.467千円) 国：31,402千円 (当初予算45,266千円)

## 事業の内容

### 1 県民参加の森づくり

森づくり・資源活用実践事業 決算額：**26,055千円** (当初予算額：30,000千円)

県民の自主的な森づくり活動を推進するため、メニューに沿って県民自らが企画・立案した取り組みを支援する「森づくり・資源活用実践事業」を行いました。

3回の募集であわせて29件の応募があり、「水と緑の森づくり会議」の意見を伺い採択された28件（1件は辞退）の事業に対して交付金を交付しました。

この28件の事業で、県内27団体、4,409名の県民の皆さんが、森づくりや森林の恵みを活かした活動に取り組みました。



森を保全する取り組み

平成19年度の取り組み		(件、千円、人)				
区分		第1次	第2次	第3次	合計	参加人数
森を保全する取組	件数	4	2		6	4,409
	交付金額	3,849	1,157		5,006	
森を利用する取組	件数	4	7	1	12	
	交付金額	3,885	7,431	471	11,787	
上記併用	件数	6	3	1	10	
	交付金額	5,863	2,550	849	9,262	
合計	件数	14	12	2	28	
	交付金額	13,597	11,138	1,320	26,055	

※参加人数は、実施団体からの報告による数値です。



森を利用する取り組み

森づくり推進事業 決算額：**9,470千円** (当初予算額：10,748千円)

区分	金額(千円)	内容
森づくり情報交流等	<b>8,337</b>	
水と緑の森づくり会議の開催	820	年間4回開催
季刊誌「み～も通信」の発行	3,045	年4回、各30,000部発行。市町村・主要駅・主要スーパー・道の駅・銀行等に配布
PRイベントの実施	756	4月29日にふるさと森林公園（松江市）で森の誕生日開催
PR用製品の作成	3,345	企業の森パンフレット作成、幟作成、横幕作成、活動フィールド看板作成
地域の緑の少年団活動助成	50	1団助成
旅費・事務費	321	公募事業の推進・企業の森の推進等
森づくりプロデューサー養成および派遣	<b>1,133</b>	
森づくりプロデューサー養成研修の実施	938	養成研修開催（延べ4日間）5名養成
森づくりプロデューサー派遣	195	派遣報酬39回分



水と緑の森づくりフィールド看板



森づくりプロデューサー養成研修

# 「づくり税」は いただきました。

## ② 緑豊かな森への再生

県民再生の森事業 決算額：258,072千円 (当初予算額：256,209千円)

### 内訳

県：226,670千円 (当初予算219,943千円)  
国：31,402千円 (当初予算45,266千円)

平成19年度は、821haの荒廃森林を整備する計画に対して、899haの整備を行いました。



管内	整備実施面積 (ha)
松江	65.23
雲南	93.89
出雲	34.23
浜田	154.64
県央	125.53
益田	301.77
隠岐	124.25
計	899.54

県内各地で森の再生に向けた  
森林の整備が進んでいます。



施工後



施工前



施工前

雲南市  
大東町



施工前

出雲市



施工後



施工後



施工前

隠岐郡  
隠岐の島町



施工前

邑智郡  
川本町



# 水と緑の森づくり会議 今年の委員10名が 決まりました。

4月16日(水)に今年度第1回目の「水と緑の森づくり会議」が開催されました。

県民からの公募委員4名を含む10名の新たな委員の皆さまに、県の小林農林水産部長から委嘱状が交付され、早速、活発な意見交換が行われました。

今年1年この10名の方と議論を深めながら、「水と緑の森づくり税」を活用した事業を、より実りのあるものにしていきたいと思えます。



委嘱状交付式の様子

## 委員名簿

(50音順、敬称略)

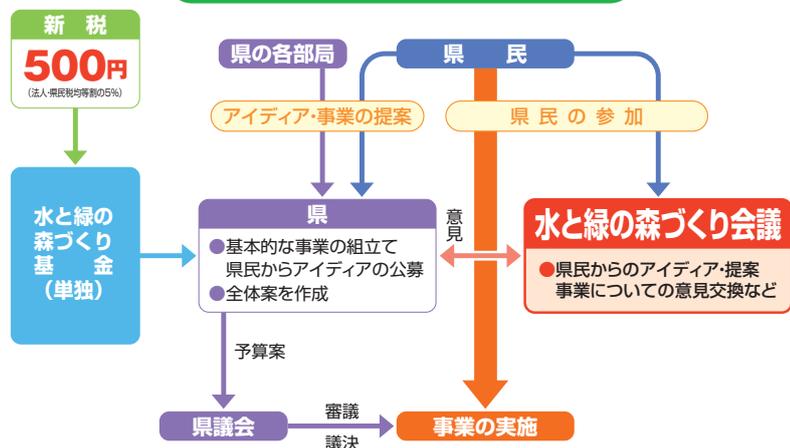
部門	氏名	住所
公募	浅浦 徹	浜田市
公募	天川 藤 信	邑南町
情報広報	魚田 典子	浜田市
公募	上潟口 琴代	津和野町
地域づくり	川本 隆光	吉賀町
商工	駒川 きよみ	邑南町
ボランティア	坂本 暢子	雲南市
教育	中田 朋子	大田市
森林経営	響 繁 則	奥出雲町
公募	細田 信男	松江市

任期 ●平成20年4月16日～平成21年3月31日

## 今年度の「水と緑の森づくり会議」開催予定

- 第1回 ●平成20年4月16日
- 第2回 ●平成20年7月24日
- 第3回 ●平成20年9月下旬
- 第4回 ●平成21年1月下旬

## 「水と緑の森づくり会議」の役割



# お知らせ

## 森づくり サポートセンター

島根県では、森づくりイベント・指導者の情報・道具の貸し出し情報など森づくり活動に関する情報を集めた「森づくりサポートセンター」をホームページ上で立ち上げております。森づくりに興味がある方、是非一度ご覧になってください。

島根県森づくりサポートセンター  検索

## しまね企業参加の森づくり

### 森林所有者の皆様へ

候補森林を募集しています。  
申込み書受付窓口は、最寄りの森林組合です。

### 企業の皆様へ

参加企業を募集しています。  
●企業のイメージアップに  
●社員や家族の皆様のリフレッシュに  
●地域との交流に

### お申し込み 問い合わせ先

島根県農林水産部林業課 水と緑の森づくりスタッフ  
TEL0852-22-5170・6003  
FAX0852-26-2144  
島根県のホームページもご覧ください。

しまね企業参加の森づくり  検索



LOVE  
GREEN  
WATER

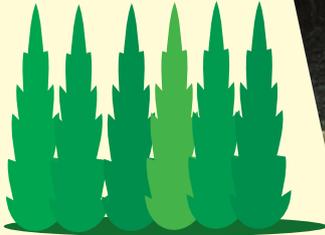
# NPO法人 緑と水の連絡会議の 取り組み



昨年度実施した「水と緑の森づくり実践表彰」において優秀賞を受賞されたNPO法人緑と水の連絡会議の取り組みをご紹介します。

## げんこつ山プロジェクト

里山の竹などの伐採をボランティアにより実施しながら、森づくり講座を開講し、都市部の大学生、地元ボランティア、専門講師とともに里山の整備活動・研究を実施。



■竹ポットで作ったドングリの木の植栽



■新割り体験

平成18年度より、大田市立温泉津小学校の児童を対象に環境教育実施。



## 世界遺産石見銀山を守る森づくり

ボランティアの皆さんによる石見銀山の竹の伐採活動。伐採した竹は大型チッパーで歩道のマルチングに。



# 森づくり・資源活用実践事業の取り組み

県民の皆さんのアイデアと参加による、森づくり・資源活用実践事業の第1次募集分の取り組みが決定しましたのでお知らせします。

## 平成20年度 第1次分決定事業13件

分野	取り組みの名称	事業概要	実施団体(実施場所)
森を保全する取り組み	合併20周年記念の森 “木を植えて里山を守ろう”	邑智郡森林組合合併20周年を記念して、森林組合と緑の少年団が植樹を行い、子どもたちに森林の役割や地球環境を守る大切さを知ってもらう。	邑智郡森林組合 瑞穂小学校緑の少年団 高原小学校緑の少年団 (邑智郡川本町)
	石見銀山遺跡周辺森林の整備・ 景観保全	石見銀山遺跡と調和した森林整備の機運を促すため、世界遺産センター東側の森林において、周辺の小学校、緑の少年団、地域住民参加による植樹活動や、炭焼き体験活動を行う。	大田市
	「志都の岩屋」景勝地 再生プロジェクト	「志都の岩屋」弥山の自然観察路周辺の森林において、邑南町・地区住民・地区の小中学生が連携して植樹活動を行い、景勝地の再生を図る。	邑南町
森を利用する取り組み	益田市沿岸海岸マツ林保全事業	マツクイムシ被害等により荒廃し、防風、防砂機能が著しく低下した益田市沿岸地域の海岸松林について、機能回復のため地域住民との協働により植樹活動等の保全活動を行う。また、松の生育には貧栄養の土質が望ましいと言われていたため、試験的な取り組みとして表土はぎ作業を行う。	益田市
	手引ヶ丘公園 森の自然観察路作り、ベンチ作り	多くの来場者がある手引ヶ丘公園で、県産材を使って木製のデッキ・階段やベンチ、看板を作成する。また、ベンチ作りは来園者の体験活動として行い、木のぬくもりや香りを感じてもらいながら、森林と再生可能な資源についての学習を行う。	NPO法人 風の子たき (出雲市多伎町)
森を保全する取り組み・森を利用する取り組み	県産材で「癒しの空間」づくり	県産材を使用し登山者がゆっくり森林浴のできるような施設の建設をする。組み立ては地元大工指導の下ボランティアで木材のすばらしさを実感しながら行う。また、ベンチ・テーブルの組み立ては地元の子どもたちも参加して行う。	中垣内自治会 (益田市)
	隠岐の島 島後 里山再生事業	農林水産業従事者の異業種協働事業により植樹活動や枝打ち、除伐作業などの実施により荒廃した里山からの脱却を図る。また、天然やぶ椿と高齢者のコラボレーションにより隠岐の名産品「椿油」を創り出す。	隠岐NPOセンター 準備会 (隠岐の島町)
	間伐材のリサイクルによる 里山づくり、まちづくり	森林の整備や里山づくりなどで伐採された木竹材を活用し堆肥をつくり、植栽時などに活用し荒廃した里山の再生を行う。また、八重垣の里「空山」を体験型環境教育の場とし、拠点整備や広葉樹の植栽などを実施しながら自然と共生したモデル地区を作る。	松浦造園株式会社 あすなる自然塾 (松江市)
	放置竹林の整備と竹炭生産	所有者の高齢化により放置状態になった竹林を、古志原地区の住民により整備を行い、伐採した竹は竹炭として活用する。	古志地区自治協会 (出雲市)
	少年の心と緑を育むフットサル大会 (小学生フットサル石見交流選手権大会YASAKAカップ)	フットサル大会に参加する小学生を対象に、森林や自然の大切さを学んでもらうため、記念植樹、自然観察、木工教室などを行う。	小学生フットサル石見 交流選手権大会実行委 員会 (浜田市弥栄町)
	エコツーリズムで人も森も 生気生木	三隅川水源の荒廃森林を再生するため、地元住民によりドングリを採取し播種・育苗を行い、植林する。また、荒廃竹林を整備し、その竹でドームを建設し子どもの遊び場とする。また、エコツーリズムの拠点施設として薪ストーブの導入や県産材を活用したドッグヤードを整備し、木材利用の促進やPRを図る。	グリーンツーンネット (浜田市弥栄町)
	地域で守る豊かな森林資源	放置された竹林等を地元住民や小・中学校と連携して整備する。また整備によって出た竹は竹灯籠として活用し、雑木は小・中学生等を対象とした炭焼き教室等の材料として活用する。	豊かな森林資源を 守る会 (邑智郡美郷町)
日和地域の環境保全と町産材 (島根県産木材)の利用促進	日和地区住民や観光客に町産材のすばらしさをアピールするために、日和地区の玄関口である日和トンネル付近に町産材を利用した観光案内看板、木製ベンチを地域住民により作成・設置する。また、里山の美しさを知ってもらうために里山の雑木伐採、刈り払い等を行う。	日和地区夢づくり プラン実行委員会 (邑智郡邑南町)	

木を  
植えよう!



**サルスベリ**

中国原産の落葉樹で、夏を代表する花木のひとつです。名前は幹がつるつるして猿も滑り落ちてしまうという意味に由来します。夏の間次々と花を咲かせ続け開花期間が長いので「百日紅(ヒャクジツコウ)」の別名もあります。花びらのフチが細かくフリル状になります。花色は燃えるような紅、ピンク、白などがあります。暖かい地方の植物ですが、多少耐寒性がありますので東北の南部くらいまでなら植栽可能です。元々は背丈の高くなる樹木ですが、スペースの少ない庭や鉢植えでも育てられる矮性種(わいせいしゅ: 本来のものに比べて背丈が低い)一オサルスベリなどもあるので都合に合わせて選ぶのもよいでしょう。

